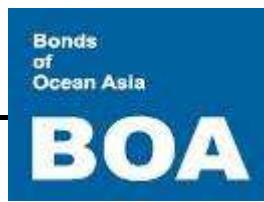


事業報告書



事業の名称 : 海洋アジアの絆フェスタ 2025in 葛西 Autumn-2
開催場所 : 都立葛西臨海公園（日本庭園前）
開催期間 : 令和7年11月1日～11月16日（16日間）
参加人数 : 約15,000名

目的

海洋アジア各国の歴史や文化を学び、市民レベルでの交流を深めるために、各国の案内となる展示やステージ、物産の紹介となるフェスティバルを開催する。都民、在留外国人、訪日外国人を対象として、それぞれの興味に基づいて参加できる内容を目指し、誰でも気軽に自由にアクセスしやすい首都圏の公園において実施する。

① 展示ブース

ASEAN諸国を紹介する多くの写真を休憩所に設置してより観覧しやすくした。映像ブースでは各国の文化を解説したDVDを放映、またパネル写真などで紹介し解説のアナウンスを実施、来場者へ個別に説明をするなどして近隣諸国への理解を深めることに努めた。アセアン諸国の写真は観覧しやすいよう工夫して展示、来場者に楽しんでいただいた。



② ステージイベント

今回のステージは、2025年10月26日、ASEANの11番目の正式加盟国となった東ティモールについて、来場者に説明をさせていただいた。東ティモールの歴史や文化についてお話をしたところ、たくさんの質問やご意見が寄せられた。インフルエンザの流行が拡大したため一部のトークショーや歌謡ショーは中止した。

アセアン諸国の紹介では、主に東ティモールの文化や観光地などを紹介した。



③ 食文化・友好親善

会場には各国の料理を提供する模擬店や休憩所を設け、来場者同士が交流できる場の提供に努めた。

台湾ブースには旅行で来日した台湾人も写真や土産品を見て楽しんでくれた。



ベトナム人留学生も来てくれて飲食を共にし友好を深めた。



オーストラリアから旅行で来日したご夫婦も弊会イベントの趣旨に共感してくれた。



感染拡大防止対策について

東京都をはじめ各機関の方針に従い、感染症の拡大防止対策を適宜実施した。

休憩所内では各テーブルにアルコール消毒液を配置して来場者に手指消毒のご協力をお願いした。

休憩所では宴会状態にならないよう来場者に呼びかけ、感染症の拡大防止に努めた。

※初日から三連休は天気にも恵まれ好調なスタートだった。その後、雨天はなかったもののすっきりした秋晴れの日が少なく平日は来場者も疎らだった。今回も写真を休憩所に移転して展示したため、多くの人に観ていただくことができた。

好評をいただいている『写真パネル』はさらに写真枚数を増やし、より一層の充実を期すことに力を入れていきたい。

今後も関係各位のご協力とご指導の下、健全なる国際交流イベントを継続してまいります。
引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



主催 海洋アジアの絆実行委員会 (実行委員長 三澤 浩一)

(事務局長 兼 現場責任者 平岡 元秀)

後援 東京都、江戸川区、国際機関日本アセアンセンター

協賛 一般財団法人大東会館、つながろう日本！連絡協議会